

令和3年度 安曇養護学校グランドデザイン

【学校教育目標】

あかるく、つよく、みんなとともに 未来をひらこう

【めざす学校像】

- 一人ひとりの子どもの可能性を最大限伸ばす安心安全な特別支援学校
- 地域や企業とつながり、インクルーシブな社会をリードする特別支援学校

【めざす子どもの姿】

◇笑顔で自ら取り組む姿

【重点1】できる状況づくり

自らの力を発揮し、笑顔で取り組む状況を単元全体や授業展開の中に設定する。

【重点2】友と取り組む

友だちと一緒に活動や目標の達成を通して、成就感や満足感を共有する機会を設定する。

①チーム支援の充実

- ・保護者、学校等による個別の指導計画作成と活用
- ・自立活動の課題に応じた教材、教具等の整備
- ・学級担任を支える相談体制づくり

明日も楽しみな
学校生活づくり

②教育的ニーズへの対応

- ・交流及び共同学習と副学籍制度活用によるインクルーシブ教育の充実
- ・小中学校とのシームレスな関係の構築
- ・地域や企業の方との連携
- ・年間授業計画（シラバス）の活用

③専門性の向上

- ・外部専門家活用の拡充
- ・ICT機器を活用した授業の推進
- ・研究・研修の充実と発信
- ・巡回相談支援や教育相談の充実
- ・安心安全に向けた機能的な体制作り

【全校研究テーマ】

「将来の豊かな生活に向けて」～キャリア教育の充実・意思決定能力に着目して～（2年目）

【各部の指導の重点】

小学部	心穏やかに 自分から人・物・事と関わる芽を育む
中学部	安心できる環境の中で 自己選択・自己決定の力の育む
高等部	卒業後の自己実現に向けて 働く力や社会性を育む
高等部分教室	地域とかかわり 社会性や社会参加に向けた実践力を育む
訪問たんぽぽ	安全に努め 健康維持を図り 様々な感覚を用いながら主体的な活動を育む
寄宿舎	異年齢の仲間とかかわる中で、主体的に生活しようとする力を育む